

令和7年度 こども園・幼稚園などの入園を募集します

対象となるお子さんがいる世帯に令和7年度のこども園・幼稚園などの入園の案内を送付（在園の方は園から配布）しています。案内が届いていない方はこども家庭課へご連絡ください。

※申し込みは1人1園に限ります。

公立こども園（保育園部・幼稚園部）

●対象

▷保育園部

- ・平成31年4月2日以降生まれで令和7年4月から入園を希望し、就労などの理由により家庭で保育ができない方
- ・産休・育休明けで令和7年度の年度途中に入園を希望する方（出産予定のお子さんも入園の申し込みは可能です）

▷幼稚園部

- ・3～5歳（平成31年4月2日～令和4年4月1日生まれ）の方

●申込日時・場所

9月17日(火)までの午前9時15分～午後3時30分に、各園で入園案内を配布します。申込日時は入園案内に記載しています。ホームページ（HP1007072）でもダウンロードできます。

〈新入園児〉

入園を希望する園が指定する日時に申込書類などをご提出ください。

〈在園児〉

指定された期間に申込書類を園にご提出ください。

私立こども園（保育園部・幼稚園部）

●対象

▷保育園部 公立こども園保育園部の対象と同様

▷幼稚園部 公立こども園幼稚園部の対象と同様

●申込日時・場所

▷保育園部 公立こども園と同様

▷幼稚園部 直接園にお問い合わせください。



公立幼稚園

●対象

公立こども園幼稚園部の対象と同様

●申込日時・場所

10月8日(火)から17日(木)までの午前9時～午後5時に、各幼稚園で募集要項と入園願書を配布します。入園願書は入園を希望する園が指定する日時に提出ください。申込日時は募集要項に記載しています。募集要項はホームページ（HP1007104）でも確認できます。

●その他

こども園などから幼稚園へ転園する場合は、幼稚園に入園願書をご提出ください。

私立保育園・地域型保育事業所

●対象

- ・令和4年4月2日以降生まれで令和7年4月から入園を希望し、就労などの理由により家庭で保育ができない方
- ・産休・育休明けで令和7年度の年度途中に入園を希望する方（出産予定のお子さんも入園の申し込みは可能です）

●申込日時・場所

公立こども園と同様

問 こども家庭課（内線186）または各園

物価高騰対策 指定ごみ袋を無料配布します



1世帯につき
大・中・小 各20枚

を



9月1日時点で市に
住民登録がある世帯

に



10月上旬～11月末に
ヤマト運輸株式会社
が配布します

※配布した指定ごみ袋の他のサイズへの変更や返却による換金はできません。

※指定ごみ袋取扱店での無料配布は行いません。

※今回の指定ごみ袋の配布は、料金を徴収することはありません。不審な訪問や電話などがあったときは、環境センターへお問い合わせください。

☎ 環境センター (☎55-3325)



ブック&サイエンスフェス2024

日時 11月10日(日) 午前10時～午後4時
場所 市役所、文化プラザ



本のイベント

①とりごえまりさん講演会

「絵本作家が贈るこどもたちへのエール」

時間 午前10時20分～11時30分

②三辺律子さん講演会

「翻訳家が教える海外文学の魅力」

時間 午後1時10分～2時10分

(①②共通)

場所 市役所1階・多目的スペース

定員 各50人(申込多数の場合は抽選)

申込期間 10月1日(火)～14日(月)

③ようこそ絵本の音楽会へ

0歳から大人まで、すべての方に贈る絵本の読み聞かせと弦楽四重奏の音楽会

時間 午後2時30分～3時30分

場所 文化プラザ・サンホール

定員 1,000人(先着順)

申込開始 10月1日(火)

(①②③共通)

申し込み 2次元コードからお申し込みください。



科学のイベント

- ・静電気の体験コーナー
- ・ふしぎな機械で声の形を見れるよ「声を見よう！」
- ・プラズマって何だろう？
プラズマの形が見える「プラズマボール」
- ・風の力で物が倒れる!?「けむりの輪で射的」
- ・偏光フィルムのしくみを知ろう
「偏光フィルムで虹をつくろう！」
- ・岩石をピカピカにみがこう「岩石をみがいて自分だけのコースターをつくろう！」
- ・基礎生物学研究所 新美輝幸教授によるミニ科学講演「カブトムシのツノ作りのひみつ」

ブック&サイエンスフェス
2024の詳細は市ホームページ(HP1009046)をご確認ください。



他にも

- ・ボランティアによる読み聞かせ会
- ・朗読発表会 など

☎ ブック：図書館 (☎55-1253)
サイエンス：生涯学習課 (内線361)

10月1日は「浄化槽の日」

浄化槽 きれいな水を 次世代へ（第37回浄化槽の日標語）

私たちの暮らしから出る汚れた水を浄化して環境を守っている浄化槽。浄化槽の設置・管理などを定めている浄化槽法が昭和60年10月1日に施行されたことを記念し、毎年10月1日を「浄化槽の日」としています。

■浄化槽の設置

浄化槽を設置する場合は、「浄化槽設置届出書（通知書）」の提出が必要です。

■浄化槽の設置補助

公共下水道が整備される見込みのない地域などで浄化槽を設置する方に対して、設置費用の一部を補助しています。（予算上限あり）
設置を検討している方は、事前にご相談ください。

■浄化槽の維持管理の3つの義務

義務①「保守点検」

義務②「清掃」

義務③「法定検査」

※3つの義務を個々に契約する手間がなく、料金が割引される「581276-10306」という一括契約（581276-10306）という制度があります。

※維持管理記録票を電子で受け取れる方は、2次元コードからお申し込みください。



■浄化槽の廃止・撤去

浄化槽を廃止・撤去する場合は、必ず最終清掃（定期清掃ではありません）を実施した後に撤去し、「浄化槽使用廃止届出書」をご提出ください。

※最終清掃を行わずに汚泥などを地下浸透させたり、河川などへ放棄したりした場合、不法投棄による処罰の対象になります。

■浄化槽の休止・再開制度

長期間使用しないなどで浄化槽を休止する場合は、清掃を実施した後、「浄化槽使用休止届出書」をご提出ください。

※休止期間は保守点検や清掃、定期検査の義務が免除されます。

※再開するときは、保守点検を実施した後、「浄化槽使用再開届出書」をご提出ください。

問 上下水道課（内線342）

HP 1004733

事業所などの重大な消防法令違反の是正を実施中です

重大な消防法令違反の対象になる事業所とは

法令で義務付けられた消防用設備など（屋内消火栓設備、スプリンクラー設備または自動火災報知設備）が設置されていないか、機能に重大な支障がある事業所などです。

違反が解消されない場合は「違反対象物公表制度」により、建物を利用する方が違反の状況を確認できるように消防本部のホームページ（HP1001636）で公表しています。

重大な消防法令違反の大半は、

「無届による増築・接続、用途変更」

で発生しています

〈事例〉

- ① 建物を増築した又は中2階を造った
- ② 建物と建物を渡り廊下や屋根で接続した
- ③ 防犯のため、窓に格子を取り付けた など

新たに消防用設備などの設置義務が生じる場合は事前に消防本部へお問い合わせください。

問 消防本部（☎54-3129）

各種融資制度をご利用ください

消防用設備などの設置の際に、小口融資制度や日本政策金融公庫の貸付を受けることができる場合があります。各種融資制度の詳細は市ホームページ（HP1004348）をご確認ください。

問 産業振興課（内線322）

新型コロナウイルスワクチン予防接種

新型コロナウイルスワクチンの予防接種は、定期の予防接種として実施することになりました。

対象 土岐市に住民票があり、①か②に該当する方

①接種日に65歳以上の方

②接種日に60歳以上65歳未満の方で、心臓・腎臓・呼吸器の機能障害またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害により、日常生活が極度に制限される方（おおむね身体障害者手帳1級程度。対象となるか分からない場合は、主治医にご相談ください）

※上記以外の方は任意接種となります。接種を希望される方は医療機関へご相談ください。

接種期間 10月1日(火)～令和7年2月28日(金)

※接種期間は医療機関によって異なる場合があります。

接種回数 1回

自己負担額 2,600円

※生活保護世帯・中国残留邦人支援給付者は自己負担額が免除されます。福祉課発行の証明書を予防接種の際にご提出ください。

持ち物 健康保険証、運転免許証など

※予診票は医療機関でお渡しします。

接種方法 希望する指定医療機関に予約の上、接種してください。

注意点 予防接種によって重篤な副作用が生じ、厚生労働大臣などが予防接種と因果関係があると認めた場合、予防接種健康被害救済制度に基づく救済を受けることができます。

個別の案内（接種券など）はありません

新型コロナウイルスワクチン予防接種指定医療機関

町名	医療機関	電話番号	町名	医療機関	電話番号
土岐津	佐分利クリニック	55-0066	駄知	陶生堂医院	59-2171
	はやし内科	53-1205		いしぐろクリニック	53-1496
	ばんの耳鼻咽喉科	53-3387		加藤外科皮膚科	55-3982
妻木	川越クリニック	58-0033		河合クリニック	55-6155
	高井病院	57-6516		熊谷医院	55-2008
	水野生々堂医院	57-6005		鈴木医院	55-7111
肥田	ひだまりファミリークリニック	53-2220		中島医院	55-3225
	土岐内科クリニック	53-0656		西尾産婦人科	55-1211
				松本クリニック	54-0567

※瑞浪市の一部の医療機関でも接種可能です。

※土岐市・瑞浪市以外（岐阜県内）にかかりつけ医があり、岐阜県広域化予防接種事業で接種を希望する方は、事前に健康推進課にお申し込みください。

※岐阜県以外の医療機関・施設などに入院・入所している方は、健康推進課にご相談ください。

★インフルエンザワクチンの助成は10月号でお知らせします。接種開始は10月15日からです。

☎ 健康推進課（☎55-2010）

市民バス「肥田線」が運行開始します

東濃鉄道株式会社が運行する路線バス「肥田線」が9月30日で撤退するため、市民バス「肥田線」を運行開始します。

運行開始日 10月1日(火)

運賃 100円（1乗車）

※運行経路、停留所、ダイヤなどは路線バス「肥田線」と同じです。また、土岐市駅前の乗り場は「3番のりば」です。詳細は市ホームページ（HP1008196）をご確認ください。

※東鉄バスのダイヤが改正されます。詳細は東濃鉄道株式会社ホームページをご確認ください。改正後の時刻表は、10月上旬から市役所や各支所などに設置します。

☎ 産業振興課（内線321）

東濃鉄道株式会社多治見営業所（☎44-1616）



MINI TOKI (メイン会場)

各イベントの魅力や観光情報を集約し、飲食店や宿泊施設と連携した土岐市の魅力が体感できる企画を開催します。

時間 午前10時～午後5時
(※27日は午後4時まで)

場所 市役所駐車場

問 土岐市秋の陶器祭り実行委員会
(土岐商工会議所・☎54-1131)

下石どえらあええ陶器祭り

「窯元めぐり」や「もろ板陶器市」などを開催します。町のあちこちにいる人気キャラクター「とっくりとっくん」に出会えるのも楽しみです。

時間 午前9時～午後5時
(※27日は午後4時まで)

場所 とっくりグラウンド、下石町内窯元周辺

問 下石陶磁器工業協同組合事務局
(☎57-6101)

第38回美濃焼伝統工芸品まつり

陶芸村で作家の展示販売などを開催します。秋の行楽の日々を陶芸村で過ごしてみませんか。

時間 午前9時～午後4時

場所 美濃焼伝統産業会館、美濃陶芸村

問 土岐市美濃焼伝統工芸品まつり実行委員会
(美濃焼伝統産業会館・☎55-5527)

同日開催 もとてらす東美濃イベント

時間 午前10時～午後4時 場所 テラスゲート土岐まちゆい (もとてらす東美濃)
▷ぎゅっと集めた東美濃～〇〇の秋が大集合!!～ 問 地域資源活用推進課 (内線318)
▷秋の栗きんとん・栗菓子フェア 問 もとてらす東美濃 (☎55-1123)

10月26日(土)、
27日(日)



つな
がる
秋の
陶器
まつり

織部ヒルズ陶器市 (オータムフェア)

プロが選ぶ“うつわ”と親和性の高い“暮らし”をテーマにした秋のマルシェです。ジャンルを問わずたくさんのブースが並びます。隣接する道の駅「志野・織部」と一緒にイベントも開催します。

時間 午前10時～午後5時
(※27日は午後4時まで)

場所 織部ヒルズ (土岐美濃焼卸商業団地)

問 協同組合土岐美濃焼卸センター
(☎55-1322)

駄知どんぶりまつり2024

町内の窯元、商社による蔵出し販売のほか、クラフト作品、野菜や食品などのフリーマーケットも行います。古き良き昭和の町並み散策や煙突巡りがおすすめです。

時間 午前9時～午後5時
(※27日は午後4時まで)

場所 駄知町内窯元周辺

問 だち窯やネット事務局
(丹山窯・☎59-4188)

各イベントの詳細は、「うつわさがし」ホームページをご確認ください。



市観光協会
ホームページ

このまち発掘講座

土岐市に詳しい講師を招き、市の郷土料理、自然、茶道、そして未来の話を聞きます。未知の地元情報に触れ、市への愛着と理解を深めてみませんか。

●11月10日(日)

「今こそ伝えたい東濃の家庭料理と食文化」

中京学院大学 短期大学部 山根沙季 先生

「知っておきたい地域特有の自然」

市観光ガイドの会 山内博文 先生

●12月1日(日)

「土岐一族古田織部創始の武家茶道と織部焼」(お点前の実演が行われます)

式正織部流 師範双竹庵 井澤瑞浪^{ずいなみ} 先生

「国際的な観光目的地としての土岐市の可能性と方策」

市観光協会アドバイザー 宮田久司 先生

(共通)

時間 午後1時30分～4時

場所 セラトピア土岐

定員 各日100人(先着順)

申し込み 電話、メール、FAXで市観光協会へお申し込みください。

※お申し込みの際は、氏名、住所、連絡先、希望日をご連絡ください。

2次元コードからも申し込み
できます。



問 土岐市観光協会

(地域資源活用推進課内・内線317、

FAX 55-7763、toki-kankou@city.toki.lg.jp)

豊かな秋、豊かな学び

市民大学講座

大学教授などその道の専門家を講師に招き、全3回開講します。大学の講義が生で体験できる絶好の機会です。皆さんの参加をお待ちしています。

●10月24日(木)

「不思議な脳の機能」

岐阜大学教授 志水泰武 先生

●11月7日(木)

「宇宙の始まりに何があったのか」

名古屋大学総長 杉山直 先生

●11月26日(火)

「書物・出版はいかに日本社会を変えたのかー『農業全書』を中心にー」

一橋大学名誉教授 若尾政希 先生

(共通)

時間 午後7時～8時40分

場所 セラトピア土岐

対象 高校生以上の方

定員 各回120人(先着順)

申・問 電話かメールで生涯学習課(内線363、syogai@city.toki.lg.jp)へお申し込みください。

※メールの場合は、氏名、電話番号、希望講座名をご記入ください。

2次元コードからも申し込み
できます。



問 生涯学習課

(内線363、syogai@city.toki.lg.jp)

八幡神社の流鏝馬

流鏝馬は元和9年に妻木城主妻木家頼が、御旅所を造営し、馬一頭を献じたことに由来すると伝えられる伝統行事です。子どもたちが、日本の在来馬である木曽馬にまたがり参道を駆け抜けます。

日時 10月13日(日) 午後1時～4時 場所 妻木八幡神社

問 土岐市流鏝馬行事保存会 妻木八幡神社 (☎57-6441)